

硬式野球部ニュース

第80回都市対抗野球東京都二次予選
速報!!!

東京ガス vs 明治安田生命
於：神宮球場

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
東京ガス	1	0	1	2	0	0	0	1	0	5
明治安田生命	1	0	1	0	0	1	0	0	×	3

本塁打：三塁打：天野 二塁打：佐藤俊、佐々木、黒田
投手：安達、○徳村、榎田、美馬 — 松田

先制し、一度もリードを許さない展開で、接戦をモノにした!

負けられない試合。先制しリズムに乗りたい打線は、初回。先頭の濱田が死球で出塁し、盗塁と犠打で3塁に進むと、3番の黒田のセンター前ヒットで生還。1点を先制。大事なマウンドを任されたのは、7年目の安達。安達は、抜群の制球力で、先頭打者を三振で斬って取り、いい立ち上がりかに見えたが、そこから、2本のヒットと長打を浴び、1失点。振り出しに戻る。次の点を先に点を取りたい打線は、3回。先頭の佐藤俊がツーベースで出塁すると、犠打で3塁に進み、相手投手の暴投でホームイン。再びリードを奪う。しかしその裏、安達は、先頭にヒットを許すと、1死後さらにヒットを許し、1・2塁とピンチを迎える。ここで、相手の4番にライトオーバーを打たれ、2塁ランナーがホームイン。再び同点とされる。しかし、勝ち越しを狙った1塁ランナーを、佐藤俊-濱田-松田の中継で刺し、リードは許さない。ここで、マウンドを引き継いだ徳村も、気合のピッチングで後続を断つ。すると、続く4回の攻撃。先頭の鮫島がヒットで出塁すると、犠打で2塁に進み、リードを奪うチャンスを迎える。ここで、打席に入った天野が、右中間を破るタイムリースリーベースを放ち、1点。さらに、濱田もタイムリーを放ち、この回2点。三度リードを奪う。5回途中からは、今大会3連投となる榎田がマウンドに登る。榎田は、5回のピンチは連続三振で切り抜けるものの、6回に、3本の短打とスクイズを決められ、1失点。1点差とされる。差を広げたい打線は、8回。先頭の植山が四球で出塁すると、犠打と、松田のヒットで1・3塁の好機を作る。ここで、代打に送られた山口が、きっちり犠牲フライを上げ、1点追加。8回からは、美馬がマウンドを引き継ぎ、9回にランナーを許すものの、後続をきっちり断ち、ゲームセット。負けられない厳しい試合を、4人の継投でモノにした。

打撃成績					投手成績						
		打席	打数	安打	打点	投球回	被安打	四死球	自責点		
1	48		5	4	1						
2	9		5	4	1	安達	2 2/3	6	0		
3	7		5	4	3	徳村	1 2/3	0	3		
	R6		0	0	0						
4	5		5	4	1	榎田	2 2/3	4	1		
5	3		5	3	1						
6	D		5	4	0	美馬	2	1	0		
7	64		4	3	1						
8	2		4	3	1						
9	8		3	3	2						
	H		1	0	0						
	87		0	0	0						
			菅	0	0						
合計			42	32	11	4	合計	9	11	4	3

次戦の予定：都市対抗東京都二次予選 vsセガサミー
6月28日（日）14:00～ 於：神宮球場
皆様のご声援よろしくお願い致します!